

同志社大学

2013年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2014年 4月 6日提出

所 属	職 名	氏 名
経済	教授	山森亮
研 究 題 目	福祉権フェミニズムにおけるベーシック・インカム要求とケアの社会化要求の関連の研究	
研 究 成 果 の 概 要	<p>(1) ロンドンにて、数次にわたって福祉権フェミニズム運動の担い手の女性達にインタビューを行い、またそれらを整理し分析する作業に従事した。研究課題についての実質的な研究は無事終了した。</p> <p>(2) 研究成果の一部を以下の形で発表した。</p> <p>Toru Yamamori "Voices, Visions and Vanacular Value" at Unterschätzte Gegenwart Bedingungsloses Grundeinkommen In Japan und in der Schweiz, Basel 25, January 2014.</p> <p>(3) 研究成果の公刊の準備を現在鋭意進めており、成果の一部は、日本の勁草書房から[『必要理論』(馬嶋裕/山森亮監訳) 勁草書房]、また別の一部は、アメリカ合衆国のPalgrave Macmillanから[Basic Income in Japan: Prospects of a radical idea in a transforming welfare state. (editor with Yannick Vanderborght), Palgrave Macmillan.] 2014年度中に出版される予定である。その公刊にむけた編集作業などに必要な経費を14年度に繰り越しさせて頂いている。</p>	